

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価規準
1 学 期	4	和音や低音のはたらき	【知技】 曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。
			【知技】 思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けている。
			【思判】 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	5	にっぽんのうた みんなのうた	【主体】 和音や低音の働きに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】 曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			【知技】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。
	6	声のひびき合い	【思判】 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
【主体】 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。			
【知技】 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。			
7	和音に合わせて せんりつをつくろう	【知技】 全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	
		【思判】 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。	
		【主体】 自分たちで工夫して表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
2 学 期	8 ・ 9	オーケストラのみりよく	【知技】 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。
			【思判】 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
			【主体】 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	#	音楽の旅	【知技】 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。
			【知技】 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。
			【思判】 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもったり、演奏のよさを見だして聴いたりしている。
	#	豊かな表現を求めて	【主体】 我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴について興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
【知技】 曲想と拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。			
【知技】 各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。			
#	いろいろな声で 音楽をつくろう	【思判】 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		【主体】 曲の特徴にふさわしい表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
		【知技】 多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。	
3 学 期	1	ききどころを見つけて	【主体】 いろいろな声で表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。
			【思判】 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	2	わたしたちの表現	【主体】 曲の特徴を見だしながら聴くことに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
			【知技】 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。
			【知技】 全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
3	ずれの音楽を楽しもう	【思判】 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		【主体】 音を合わせて演奏することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
		【知技】 思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	
			【主体】 リズムのずれの面白さを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。